様式第1号（第7条、第9条関係）

**年度八頭町土砂災害特別警戒区域内等**

**危険住宅建替事業（変更）計画（報告）書**

１　特別警戒区域内住宅建替等事業費内訳

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 特別警戒区域名、世帯主名 | 建替等  工期 | 構造方法 | 基準単価（円／ｍ） | 施工延長（ｍ） | 町補助金額(A) | 備考 |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |  |  |

＊構造方法は、外壁強化又は防護壁設置のいずれかを記入すること。基礎単価は外壁を強化した場合59,000（円／ｍ）、防護壁を設置した場合95,000（円／ｍ）とする。

＊施工延長の単位はメートルとし、小数第1位までを補助金額の算定に用い、小数第2位は切り捨てるものとする。

＊町補助金額(A)欄は、2,000千円を限度とする。

＊実績報告時には、報告分を上段 （　） 書きで対比できるよう記入すること。

２　添付書類

【申請時】

（１）建替え等を行う住宅の位置図及び配置図（敷地図面に特別警戒区域を明示すること。）

（２）現況写真

（３）建築確認済証の写し

（４）基礎及び擁壁の詳細が判る図面（平成13年国土交通省告示383号の基準を満たすこと。）

（５）住宅の実施計画書

【完了時】

（１）建替え等を行う住宅の位置図及び配置図（敷地図面に特別警戒区域を明示すること。）

（２）補助事業の成果を証する写真（原則として施工前・施工後のものとすること。）

（３）建築確認済み証の写し（建築確認を要する場合のみに限る。）

（４）基礎及び擁壁の詳細が判る図面及び施工状況写真（平成13年国土交通省告示383号に規定する構造方法を満たすことを明示するもの）

（５）工事代金の支払いが判るもの（領収書の写し）